

令和7年度

大熊学講座

vol.2

大熊町は東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故の影響により、町の歴史や文化を学ぶことが難しい状況が続きました。

しかし、文化財レスキューの実施や国文学研究資料館との共同研究の成果により、新たな町の歴史像が分かるようになってきています。

その成果に基づき、本講座では特に調査研究が進んでいる「熊町宿」をテーマに話します。



場所／CREVAおおくま
1階 貸会議室
(1A・1B)

定員／50名
(先着順・要事前申込)

▲はなどり地蔵(熊字熊町)[江戸時代][町指定民俗文化財]

講師紹介

西村 慎太郎 氏
大学共同利用機関法人
人間文化研究機構
国文学研究資料館 教授

夏井 芳徳 氏
いわき地域学会代表幹事、
医療創生大学客員教授
大熊町文化財保護審議会委員

鎌田 清衛 氏
おおくまふるさと塾 顧問

主催 大熊町教育委員会

共催 大学共同利用機関法人人間文化研究機構 国文学研究資料館

協力 いわき地域学会・おおくまふるさと塾

お問合せ

大熊町教育委員会生涯学習課社会教育係
〒979-1306
福島県双葉郡大熊町大字大川原字南平1717
TEL0240-23-7194
E-mail:shogaigakusyu@town.okuma.fukushima.jp

お申し込みは
こちらの
二次元コードから



※Googleフォームに
遷移します

▲字切図(熊村字内城)[明治時代初期]

講演時間

18:30~20:00(開場18:00)

日付・講師・テーマ

(1)
11/18火
西村 慎太郎 氏
境界を衛る
一境目付中野家文書の世界一

(2)
11/25火
西村 慎太郎 氏
熊町宿を通う人とモノ
一検断中野家文書の世界一

(3)
12/2火
夏井 芳徳 氏
戊辰戦争と大熊町
熊町宿での出来事を中心に①

(4)
12/9火
夏井 芳徳 氏
戊辰戦争と大熊町
熊町宿での出来事を中心に②

(5)
12/16火
鎌田 清衛 氏
熊町宿周辺の今昔と民話